

各 位

## 平成13年9月期第1四半期の連結業績等の概況

会 社 名 ソフトバンク・インベストメント株式会社  
(コード番号8473)  
代 表 者 代表取締役社長 北尾吉孝  
本 店 所 在 地 東京都千代田区神田錦町三丁目23番地  
問 合 せ 先 取締役管理本部長 小林寿之  
TEL 03(5259)2710

## 1. 業 績 (表示の数字は百万円未満を切り捨てて記載しております。)

## (1) 平成13年9月期第1四半期(平成12年10月1日~平成12年12月31日)の連結業績

	平成13年9月期第1四半期 (3ヶ月累計)	対前年同期 増減率	平成12年9月期第1四半期 (3ヶ月累計)(注)2	参 考 前期(通期)
	百万円	%	百万円	百万円
売 上 高	13,678	485.1	2,337	46,672
売 上 総 利 益	12,848	1,057.6	1,109	7,903
営 業 利 益	12,503	1,205.4	957	4,515
経 常 利 益	12,462	1,238.6	931	4,416
当 期 純 利 益	7,194	1,293.3	516	2,494

## (2) 連結売上高内訳

	平成13年9月期第1四半期 (3ヶ月累計)		対前年同期 増 減 率 %	平成12年9月期第1四半期 (3ヶ月累計)(注)2		参 考 前期(通期)	
	金 額	構成比		金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	%	百万円	%	百万円	%
投資事業組合等管理収入	13,285	97.1	1,288.1	957	40.9	8,591	18.4
内訳：管理報酬	1,484	10.8	496.1	248	10.6	3,562	7.6
成功報酬	11,801	86.3	1,566.7	708	30.3	828	1.8
設立報酬	-	-	-	-	-	4,200	9.0
営業投資有価証券売上高	86	0.6	93.3	1,292	55.3	37,248	79.8
コンサルティング収入	299	2.2	405.8	59	2.5	785	1.7
そ の 他 売 上 高	6	0.1	77.5	29	1.3	47	0.1
合 計	13,678	100.0	485.1	2,337	100.0	46,672	100.0

(3) 主な資産・負債の変動について

項目	平成13年9月期第1四半期	増減額	前期末
(資産)	百万円	百万円	百万円
売掛金 (注)1	12,356	11,953	403
(負債)			
短期借入金	2,000	10,500	12,500
未払法人税等	4,831	3,597	1,234
前受金	2,863	1,439	4,302

- (注) 1. 売掛金の増加の主な原因は、ソフトバンクベンチャーズ匿名組合からの成功報酬 11,801百万円であり  
ます。なお、当該売掛金は平成13年3月23日に入金される予定であります。
2. 前年同四半期においては、四半期決算を実施しておりませんでしたので、内部管理用の数値を参考と  
して開示しております。
3. 当四半期及び前年同四半期の数値については、公認会計士又は監査法人の監査を受けておりません。

2. 事業の状況

当社は「ベンチャー企業に対するインキュベーション活動を通じ、IT（情報技術）分野を軸とした21世紀の中核的産業の創造及び育成を担うリーディング・カンパニーとなり、国内外の経済の発展に貢献することを使命とする」という経営理念の下、産業インキュベーターとしてのベンチャーズ・インキュベーション事業を営んでおります。その活動として、ベンチャーズ・コンソーシアム（注）を構成するメンバー企業に対し、ファンドを通じたリスクキャピタルの供給及び様々なコンサルティング・サービスの提供を行っております。

平成13年9月期第1四半期の株式市場は、米国でのIT関連銘柄を中心とする株価の低下をきっかけに海外・国内ともに大きく調整する局面となりました。当社としてはこの株価低迷を未公開企業等への出資活動の好機と捉え、昨年募集したソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンドを中心に投資コストを低下させながら出資を進めることができました。当四半期における、当社及び当社連結子会社が運用するファンド（以下「当社ファンド」）からの投資実績は、86社に対し26,218百万円となっております。一方、当社ファンドの一つであるソフトバンクベンチャーズ匿名組合におきましては、過年度からの投資実行の成果として高い運用成績を残したことにより、成功報酬11,801百万円を計上しております。

なお、当社は平成12年12月、当社株式をナスダックジャパン市場に上場しております。

(注) ベンチャーズ・コンソーシアムとは当社ファンドの投資先企業（平成12年12月末現在のべ469社（複数ファンドによる重複投資先会社数を除いた数は324社））及び当社のコンサルティング会員企業（平成12年12月末現在141社）で構成される企業群全体を意味しております。

(1) ファンドの概要について

当社、当社の連結子会社及び当社の関連会社は主にインターネット関連のベンチャー企業を投資対象として累計11本のファンドを設立しております。そのうち一つのファンドにつきましては運用が終了しており、現在10本のファンドを運用しております。なお、当四半期にファンドの新規設立はありませんでした。これらのファンドの簿価純資産価額合計は平成12年12月末現在2,296億円となっております。（当該ファンドの簿価純資産額合計の計算にあたっては、CHINA ENTERPRISE INVESTMENT FUND 及び Applied Research Fundの簿価純資産は、本報告書における開示がファンド規約上の守秘義務に抵触すると判断されるため、簿価純資産額に代えて当初出資金額を含めております。また、ソフトバンク・インターネットファンドにつきましては、平成12年9月期の簿価純資産を含めております。） なお、次表に示されている投資先会社数及び投資残高、簿価純資産価額、時価純資産価額、累計配当金額及び成功報酬額は、ソフトバンク・インターネットファンドを除き（当該ファンドは平成12年9月決算に基づく金額であり、監査済であります。）

各ファンドの直近決算期（中間決算も含む）の仮決算に基づく金額であり、未監査であります。

（ファンドの概要）

（平成12年12月31日現在）

	ソフトベン1号 投資事業組合	ソフトベン2号 投資事業組合	ソフトバンクベン チャーズ匿名組 合	ソフトバンク・コ ンテンツファン ド	CHINA ENTERPRISE INVESTMENT FUND (注)1	ソフトバンク・イ ンターネット ファンド	ソフトバンク・イ ンターネット テクノロジー・ ファンド1号 (注)9	ソフトバンク・イ ンターネットテ クノロジー・フ ァンド2号	ソフトバンク・イ ンターネット テクノロジー・ ファンド3号	SOFTBANK ASIA NET- TRANS FUND LIMITED (注)1	Applied Research Fund (注)1	合 計 (注)11
運 用 者	ソフトベン チャータキャピ タル(株)	ソフトバンク・イ ンベストメント (合併前はソ フトベンチャ ータキャピタル(株))	ソフトバンクベ ンチャーズ(株)	ソフトバンク・コ ンテンツ・パ ートナーズ(株)	SOFTBANK CHINA VENTURE INVESTMENT S LIMITED	ソフトトレンド キャピタル(株)	ソフトバンク・ インベストメン ト(株)	ソフトバンク・イ ンベストメント (株)	ソフトバンク・イ ンベストメン ト(株)	SOFTBANK CHINA VENTURE INVESTMENT S LIMITED	SOFTECH INVESTMENT MANAGEMENT COMPANY LIMITED	—
設 立 日	1992年2月26日	1995年11月24日	1996年8月14日	1997年7月1日	1998年7月17日	1999年7月1日	2000年3月1日	2000年4月1日	2000年7月14日	2000年4月5日	2000年7月27日	—
契約満了 (注)2	2002年2月26日 但し、1997年12月 31日に期中償還	2005年11月30日 (2007年11月30日)	2002年12月31日	2005年6月30日 (2007年6月30日)	2005年7月17日 (注)10	2008年9月30日 (2010年9月30日)	2005年6月30日 (2007年6月30日)	2005年6月30日 (2007年6月30日)	2005年6月30日 (2007年6月30日)	2005年8月11日	(注)10 (注)10	— —
決 算 期	12月	6月	12月	12月	12月	9月	6月	6月	6月	12月	(注)10	—
中間決算期	6月	12月	—	—	—	—	12月	12月	12月	—	(注)10	—
主な投資対象	国内外の未公 開企業等	主として米国 のインターネット 関連企業等	主として米国 のインターネット 関連企業等	主としてCS放 送へコンテンツ を提供する事業 及び企業等	中国の上場、 非上場企業等	国内外のイン ターネット関連 企業等	国内のイン ターネット関連 企業等	国内のインター ネット関連企業 等	国内のイン ターネット関連 企業等	アジア地域の ネットトランス 対象企業	香港のテクノ ロジーベンチャー 企業等	—
監 査 法 人	監査法人ト ーマツ	監査法人ト ーマツ	監査法人ト ーマツ	中央青山監査 法人	Deloitte&Tou che S.A.	優成監査法人	監査法人ト ーマツ	監査法人ト ーマツ	監査法人ト ーマツ	Pricewaterhou se Coopers	該当無し	—
投資先会社数 (注)3	1社 (1社)	38社 (29社)	29社 (29社)	23社 (12社)	(注)10	71社 (2社)	35社 (1社)	173社 (1社)	89社 (1社)	6社 (6社)	(注)10	464社 (78社)
投資残高 (注)4	1円 (1円)	11,428百万円 (10,278百万円)	8,898百万円 (8,898百万円)	6,400百万円 (3,851百万円)	(注)10	10,027百万円 (572百万円)	9,641百万円 (1円)	47,385百万円 (1円)	5,028百万円 (1円)	1,549百万円 (1,549百万円)	(注)10	100,359百万円 (25,151百万円)
当初出資金	1,000百万円	5,700百万円 ((脱退により現在 は5,500百万円))	18,669百万円 (US\$162,626千)	9,600百万円	5,740百万円 (US\$5,000万)	12,300百万円	15,800百万円	115,200百万円	19,500百万円	4,132百万円 (US\$3,600万)	3,680百万円 (HK\$25,000万)	210,322百万円 —
簿 価 純 資 産 価 額	1円	13,499百万円	45,052百万円	6,734百万円	(注)10	11,415百万円	13,913百万円	107,199百万円	18,244百万円	4,149百万円	(注)10	220,209百万円
時 価 純 資 産 価 額 (注)5	1円	13,350百万円	47,646百万円	6,636百万円	(注)10	11,550百万円	13,913百万円	107,199百万円	18,244百万円	3,990百万円	(注)10	222,532百万円
累計配当金額 (注)6	713百万円	9,987百万円	2,878百万円	1円	(注)10	1円	1円	1円	1円	1円	(注)10	12,865百万円
成功報酬額 (注)7	341百万円	5,503百万円	12,399百万円	1円	(注)10	1円	1円	1円	1円	1円	(注)10	17,902百万円

- (注) 1. ソフトバンクベンチャーズ匿名組合、CHINA ENTERPRISE INVESTMENT FUND及びSOFTBANK ASIA NET-TRANS FUND LIMITEDは、米ドル建による報告形態をとっているため、投資残高、当初出資金額、簿価純資産価額、時価純資産価額、累計配当金額及び成功報酬額の計算にあたりまして、米ドル建の金額に平成12年12月29日現在の為替レート（US\$1=¥114.80）を乗じて計算した金額を便宜上記載しております。Applied Research Fundは、香港ドル建による報告形態をとっているため、当初出資金額の計算にあたりまして、香港ドル建の金額に平成12年12月29日現在の為替レート（HK\$1=¥14.72）を乗じて計算した金額を便宜上記載しております。なお、ソフトベン2号投資事業組合、ソフトバンク・コンテンツファンド及びソフトバンク・インターネットファンドが保有する外貨建資産につきましては、それぞれのファンドが円建での報告形態を取っているため、当初出資金額の計算上、取得時の為替レート（時価の算定にあたっては平成12年12月29日現在の為替レート）により換算しております。
2. 契約満了の（ ）内の日付は、契約期間満了後の期間延長が可能となつている場合に、最大限期間延長した場合の契約期間満了日を記載しております。
3. 投資先会社数には証券投資のほか組合への投資等の件数も含まれておりますが、強制評価減を全額行なっているものにつきましては除外されております。なお、（ ）内の社数は海外における投資先会社数を記載しております。また、投資先会社数の合計は各ファンド間において同一の投資先がある場合には重複して計算されております。
4. 投資残高の（ ）内の金額は海外における投資残高を記載しております。
5. 時価純資産価額は、簿価純資産価額に各ファンドの直近決算期末（中間決算も含む）現在の有価証券含み損益を加味した金額であります。なお、時価を算定するにあたっては、公開株式につきましては各ファンドの直近決算期末（中間決算も含む）現在の取引相場の終値、未公開株式等につきましては帳簿価額（著しく価値の下落したものは評価減後の金額）で評価しております。
6. 累計配当金額は、各ファンドの直近決算期末（中間決算も含む）までに金銭によりファンドの投資家へ配当した金額の累計額をいいます。従いまして、ソフトベン2号投資事業組合及びソフトバンクベンチャーズ匿名組合において、分配可能金額のうち、未だ金銭により配当を行っていない金額は含まれておりません。
7. 成功報酬額は、各ファンドの直近決算期末（中間決算も含む）までの成功報酬の額の累計額であります。
8. ソフトバンク・コンテンツファンドは、当社が運営する他のファンドと異なり、主にCS放送へのコンテンツを提供する事業者等を投資対象としております。
9. ソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンド1号は、ソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンド2号に対して53,000百万円の投資を行っておりますので、当初出資金、投資残高、簿価純資産価額、時価純資産価額の計算上、ソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンド2号への投資部分を控除した金額となっております。
10. CHINA ENTERPRISE INVESTMENT FUND 及び Applied Research Fundの一部の情報は、本報告書における開示がファンド規約上の守秘義務に抵触すると判断され、本報告書への記載をしておりません。
11. 合計は、現在運用中のファンド10本の合計を記載しております。

## (2) 投資業務

### 証券種類別投資実行額及び投資残高

#### 当社及び当社の連結子会社による直接投資

証券種類 \ 期別	第1四半期 (自平成12年10月1日 至平成12年12月31日)		第1四半期末 (平成12年12月31日現在)		前事業年度末 (平成12年9月30日現在)	
	投資実行額		投資残高		投資残高	
	金額	会社数	金額	会社数	金額	会社数
株式	百万円 207	社 4	百万円 6,952	社 28	百万円 6,757	社 25
転換社債						
新株引受権付社債						
その他			0	1	0	1
合計	207	4	6,952	29	6,757	26

#### 当社・連結子会社及び関連会社が運用している投資事業組合等による投資

証券種類 \ 期別	第1四半期 (自平成12年10月1日 至平成12年12月31日)		第1四半期末 (平成12年12月31日現在)		前事業年度末 (平成12年9月30日現在)	
	投資実行額		投資残高		投資残高	
	金額	会社数	金額	会社数	金額	会社数
株式	百万円 23,238	社 86	百万円 93,639	社 318	百万円 81,478	社 259
転換社債	979	2	2,293	6	1,313	4
新株引受権付社債	2,000	1	2,196	2	197	1
その他			2,041	8	2,068	9
合計	26,218	89	100,169	335	85,057	273

- (注) 1. 海外のファンド等につきましては、期末日現在の為替レートで円換算額を付して記載しております。
2. 投資実行額及び投資残高は、平成12年12月31日現在の仮決算に基づく金額であり、未監査であります。
3. 会社数については、1社に対し複数のファンドから投資している場合は1社としてカウントしており、重複を排除しております。同一の会社の複数の証券種類に出資している場合は、それぞれを1社としてカウントしており、証券種類間の重複があります。
- 尚、重複社数を除いた当四半期投資実行社数は86社、平成12年12月31日現在及び平成12年9月30日現在の会社数合計はそれぞれ324社、265社であります。
4. CHINA ENTERPRISE INVESTMENT FUND 及び Applied Research Fundの投資実行高及び投資残高は、本報告書における開示がファンド規約上の守秘義務に抵触すると判断され、上表には含めておりません。

## 投資先企業の公開等状況

当連結会計年度（平成12年10月1日から平成12年12月31日）において、当社及び連結子会社並びに当社及び連結子会社の運営しているファンド等からの投資先企業の公開等状況を、以下に記載しております。

	社数	投資先企業名	公開等年月	公開等	事業内容	本社所在地
当社及び連結子会社	国内 1社	(株)東京ファイナンス シャルプランナーズ	平成12年10月	公開 (NASDAQ Japan)	ファイナンシャル プランニングに関 するコンサルテー ション提供	日本

(注) 上記には、投資先が新規公開した場合には、「公開」と記載し、( )内には公開市場を記載しております。

### 3. 業績の概況（平成12年10月1日～平成12年12月31日）

#### (1) 損益計算書関係

##### < 業務別収益 >

	当 四 半 期		前 年 同 四 半 期		前 連 結 会 計 年 度	
	( 自 平成12年10月 1日 至 平成12年12月31日 )		( 自 平成11年10月 1日 至 平成11年12月31日 )		( 自 平成11年10月 1日 至 平成12年 9月30日 )	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
ベンチャーキャピタル 投資業務	百万円 13,372	% 97.7	百万円 2,249	% 96.2	百万円 45,839	% 98.2
内訳						
投資事業組合等管理収入	13,285		957		8,591	
内訳：管理報酬	1,484		248		3,562	
成功報酬	11,801		708		828	
設立報酬	-		-		4,200	
営業投資有価証券売上高	86		1,292		37,248	
コンサルティング業務	299	2.2	59	2.5	785	1.7
その他業務	6	0.1	29	1.3	47	0.1
合計	13,678	100.0	2,337	100.0	46,672	100.0

#### ベンチャーキャピタル投資業務収入

##### ( 投資事業組合等管理収入 )

投資事業組合等管理収入はファンドの設立時にファンド募集基金に一定割合を乗じて算定される設立報酬、ファンドの当初出資金ないしは純資産価額等に一定割合を乗じて算定される管理報酬及びファンドの運用成績により収受される成功報酬よりなっております。

平成13年9月期第1四半期におきましては、管理報酬が1,484百万円（前年同期比496.1%増加）、成功報酬が11,801百万円（前年同期比1,566.7%増加）となりました。管理報酬の増加につきましては主に、平成12年3月から7月にわたり設立されたソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンド（1号、2号および3号：出資金総額150,500百万円）の管理報酬が当四半期に寄与したこと、成功報酬の増加につきましては、平成12年12月を決算期とする当社ファンドの一つであるソフトバンクベンチャーズ匿名組合において高い運用成績を残したことによりなっております。なお、設立報酬につきましては当年第1四半期及び前年同四半期ともに計上されておられません。

##### ( 営業投資有価証券売上高 )

投資業務は当社の主たる業務の一部であり、キャピタルゲインを目的とした保有株式等（営業投資有価証券）を

売却した場合、売却価額は営業投資有価証券売上高として計上されます。また、当社ファンドへ当社又は連結子会社が出資（営業出資金）した場合、ファンドの決算に基づき、ファンドで計上された売上高の出資割合相当額が当社の営業投資有価証券売上高として計上されます。

平成13年9月期第1四半期におきましては、営業投資有価証券売上高が86百万円（前年同期比93.3%減少）となりました。当該減少の主な原因は、平成12年9月期第1四半期において、ソフトバンク・インターネットファンド一部持分売却額960百万円が売上高に計上されているためであります。

### コンサルティング業務収入

平成13年9月期第1四半期におきましては、コンサルティング収入は299百万円（前年同期比405.8%増加）、平成12年12月末の会員数は141社となっております。

### その他業務収入

平成13年9月期第1四半期におきましては、経営管理業務受託収入として6百万円（前年同期比77.5%減少）となっております。

## < 売上原価 >

### 営業投資有価証券売上原価

投資業務は当社の主たる業務の一部であり、キャピタルゲインを目的とした保有株式等（営業投資有価証券）を売却した場合、売却コストは営業投資有価証券売上原価（評価損が計上される場合にはこれを含む）として計上されます。また、当社ファンドへ当社又は連結子会社が出資（営業出資金）した場合、ファンドの決算に基づき、ファンドで計上された売上原価（評価損が計上される場合にはこれを含む）の出資割合相当額が当社の営業投資有価証券売上原価として計上されます。

平成13年9月期第1四半期におきましては、営業投資有価証券売上原価が318百万円（前年同期比67.6%減少）となりました。当該減少は平成12年9月期第1四半期においてソフトバンク・インターネットファンド一部持分売却額960百万円が売上原価に計上されているためであります。

### その他売上原価

その他売上原価には主にベンチャーキャピタル投資業務及びコンサルティング業務に関するコストが計上されております。平成13年9月期第1四半期におきましては、511百万円（前年同期比109.6%増加）となっております。その他売上原価の主なものは人件費であり、当年第1四半期における人件費はその他売上原価の61.1%を占めており、312百万円（前年同期比1,124.3%増加）となっております。増加の原因は主に業務の拡大に伴う人員の増加であります。

## < 販売費及び一般管理費 >

平成13年9月期第1四半期におきましては、344百万円（役員報酬を含む）（前年同期比126.4%増加）となっております。販売費及び一般管理費の主なものは人件費であり、当年第1四半期における人件費は販売費及び一般管理費の64.6%を占めており、222百万円（前年同期比236.4%増加）となっております。増加の原因は主に業務の拡大に伴う人員の増加であります。

## < 営業利益 >

上記の結果、平成13年9月期第1四半期における営業利益は12,503百万円（前年同期比1,205.4%増加）とな

っております。

#### < 営業外損益 >

平成 13 年 9 月期第 1 四半期における営業外損益は純額で 40 百万円のマイナスとなりました。主なものは繰延資産の償却額 11 百万円、支払利息の受取利息を超過する金額 32 百万円等であります。

#### < 経常利益 >

平成 13 年 9 月期第 1 四半期における経常利益は 12,462 百万円（前年同期比 1,238.6%増加）となっております。

#### < 特別損益 >

平成 13 年 9 月期第 1 四半期における特別利益 20 百万円は当社の関連会社でありましたイー・ファイナンススクール株式会社を平成 12 年 10 月に売却したことに伴うものであります。また、特別損失 8 百万円は退職給付に係る会計基準に従い、処理方法を変更したことによるものであります。

#### < 当期純利益 >

平成 13 年 9 月期第 1 四半期における当期純利益は 7,194 百万円（前年同期比 1,293.3%増加）となっております。

### ( 2 ) 財務の状況

平成12年12月、当社はナスダックジャパン市場に上場し、10,998百万円を調達いたしました。これにより、当社の資本金及び資本準備金は平成12年12月末において、それぞれ、7,648百万円、9,181百万円、発行済株式数は106,191株となっております。また、短期借入金を10,500百万円返済した結果、当四半期末における短期借入金残高は2,000百万円となっております。

平成12年9月末残高に比較し、売掛金残高が大幅に増加しております。これは、ソフトバンクベンチャーズ匿名組合からの成功報酬11,801百万円を認識したことが主な原因であります。なお、当該売掛金は平成13年3月23日に入金される予定であります。

前受金は主にファンドからの管理報酬の前受けであり、運用期間の経過に応じて減少しているものであります。

#### 4. その他

##### 当四半期における資本金等の推移

年月日及び摘要	発行済株式総数		資 本 金		資 本 準 備 金	
	増 減 数	残 高	増 減 額	残 高	増 減 額	残 高
平成12年9月30日 残 高	株	株	百万円	百万円	百万円	百万円
		49,152		3,004		2,821
平成12年11月13日 株 式 分 割	49,152	98,304		3,004		2,821
平成12年12月15日 上場に伴う公募増資	7,800	106,104	4,641	7,645	6,357	9,178
平成12年12月31日 新株引受権の行使	87	106,191	2	7,648	2	9,181